

## 長谷川祐弘国連事務総長特別代表の意見

「新たな国家を民主主義の理念に基づいて国民全体の利益になるように国家運営をして平和構築を担っていける人材は今後ますます必要になると思われます。

- 紛争に明け暮れてきた国々ではまずは国民の人権と法に基づいた治安維持を行っていける国家警察の存在が重要でありまた警察官は政治的な立場に立って行動しないよう育成されなくてはなりません。
- 第二には財務省で財政を扱ったり中央銀行で金融政策を実行していける人材が必要です。そして透明で説明責任を果たせる制度と慣習を作り上げる必要があります。
- また憲法を作成し法律を定めていける国会議員の育成が欠かせません。政府の責任を追及していける能力を持った議員の責任ある活動が独裁政権の誕生を阻止する重要な要因です。
- 法による国家作りには公平な裁判をしていけるよう法律を充分理解し公正心のある裁判官や検察官が必要です。その為には長期の専門教育が必要です。
- 復興開発事業に従事する人達は技術の伝達と共に自助独立精神を育て上げることが出来る支援者が切望されます。

あらゆる分野において平和構築を支援していく方々に望まれることは現地の人達の文化習慣そして考え方などを十分理解し個人個人の人間としての威厳さを尊び支援行動を誠実に実施していける精神であると思われれます。」